



公明党 野田 広吉

### 带状疱疹ワクチン接種費用の一部助成を検討しないか



#### ●ワクチン接種支援制度について

**Q** 带状疱疹は80歳までに3人に1人が発症すると言われるが、ワクチン接種費用が高額なため、接種を諦める方もいる。市で接種費用の一部助成を行わないか。

**A** 带状疱疹の予防は、日頃から免疫力を上げる体調管理が重要であるが、ワクチンが予防の一助になると認識されてきた。豊かな健康生活維持のため、ワクチンが選択肢の一つとなるよう、費用助成を前向きに検討していく。

**Q** 带状疱疹ワクチン接種の問い合わせが増えてきていると思うが、内容は。

**A** ワクチンを接種したい



### スポーツ公園駐車場の出庫時渋滞を緩和する対策を



#### ●綾瀬スポーツ公園利用の利便性について

**Q** 綾瀬スポーツ公園は車で来場される方が多く、土日祝日は駐車場の出口で渋滞することがある。出庫時の渋滞状況をどう把握しているか。

**A** 大会開催時に参加者が一斉に帰る始める時などは、出庫までに長い時には十数分かかることを把握している。

**Q** 出庫渋滞を緩和するため、駐車場出口の増設や事前精算機を導入する考えは。

**A** 出口の増設は、すぐに

が助成を行っているのかや接種費用が高額なため、助成制度を進めてもらえないかなどの問い合わせが増えている。

**Q** 带状疱疹ワクチン接種を実施している市内医療機関数と費用は。

**A** 市内14の医療機関で実施しており、生ワクチンは1回接種で7000円から1万円、不活化ワクチンは2回接種で約3万8000円から4万5000円である。

**Q** 带状疱疹ワクチン助成制度の導入時期の考えは。

**A** 具体的な導入時期は答えられないが、医師会の意見も聞きながら制度設計などを行い、早い時期の導入に向けて検討していきたい。

取り組むことは難しいが、事前精算機やキャッシュレス対応の精算機も含め、機器の導入効果を検討した上で段階的に取り組んでいきたい。

**Q** スポーツ施設は、4月から10月までの期間に限り、朝の6時から9時までの時間帯で早期利用することが可能だが、年間を通じて土日祝日の早期利用を拡大しないか。

**A** 施設利用者から期間の拡大を求める要望はないが、今後も利用者の声を踏まえながら、スポーツに取り組みや



あやせ未来会議 安藤多恵子

### 綾西地区の食品スーパー誘致までの買い物弱者対策は



#### ●買物不便地域の問題解消に向けて

**Q** 綾西バザール商店会の食品スーパーが閉店して一年半が過ぎ、移動販売車での支援も地域のニーズに合っていないように感じる。次期事業者の誘致までの間、市ができる買い物弱者への対策は。

**A** 綾西地区に現状の移動販売に加え、相鉄グループに対し、買い物弱者対策を要請するとともに、早急に食料品などを取り扱う後継企業の誘致に向け、連携を図っていく。

**Q** 早川城山住宅地の隣に建設される大型物流センターが物議を醸しているが、心配

すい環境を整えていきたい。

**Q** 公園にグランピング施設や温水プールなどを併設し、拡充する計画はあるか。

**A** 拡充の計画はないが、令和5年度に市民プールの基本構想をプールの必要性なども含めて策定する予定である。市民からの要望も踏まえ、総合的に判断していきたい。



志政あやせ 武藤 俊宏

### 綾瀬から東京方面への直通バスを開通させる計画は



#### ●関東大震災から100年を迎え防災減災について

**Q** 道路や公園を活用した延焼遮断帯の整備には、土地の確保が必要となるが、今後、どのように考えていくのか。

**A** 延焼が拡大する恐れのある住宅密集地での整備は、土地権利者の理解や財政面から厳しい状況だが、災害に強いまちづくりを推進するには重要な課題である。次期市防災まちづくり計画の改正時に併せ、検討していきたい。

**Q** 市民への日頃の予防対策に、仮想現実(VR)を活用した消火器を導入しないか。

**A** 当初、年内の事業化予定であったが、運転手不足により難しいとバス事業者から回答があった。引き続き、調整を図り、早期開通に努める。



### 児童・生徒の学力定着に向けた教育施策の取り組みは



#### ●小中学校における学力の現状について

**Q** 全国学力・学習状況調査における本市の児童・生徒の学力の現状は。

**A** 最新である令和4年度の調査の結果は、全国平均正答率をやや下回る傾向となった。

**Q** 市学校教育推進プランに基づく、学力向上に向けた具体的な取り組みは。

**A** 各学校では、学習指導案の作成や授業公開などを一体的に推進しており、市教育委

消防本部からの意見などを参考にし、検討していく。

**Q** 都心や近隣市で導入されているシェアサイクル事業を本市でも取り組む考えは。

**A** 最寄り駅などへの移動需要が高いと推測し、注視してきたが、近年、周辺市でも導入が進み、環境が整ってきたため、事業者調整を進めたい。

**Q** 市役所から御殿場アウトレットへの直通バスの運行が開始された。今後、東京方面への路線を接続する考えは。

**A** 当初、年内の事業化予定であったが、運転手不足により難しいとバス事業者から回答があった。引き続き、調整を図り、早期開通に努める。

**Q** 歴史文化ゾーンでの主な事業は。また、観光資源として活用しないか。

**A** 神崎遺跡公園でのお見イベントや済運寺、五社神社での歴史講話事業なども開催している。また、歴史文化資源を生かす郷土づくりを目的とし、関係所管課との連携を図り、来訪者増を目指す。

### 議会用語のミニ知識

#### 「本会議と委員会」

議会の会議には、大きく分けて本会議と委員会があります。本会議とは、議員全員で構成する会議のことをいい、年4回3月、6月、9月、12月に開催され、必要に応じて臨時会も開催されます。議会としての権限や能力は本会議に認められるもので、議会の議決、承認、同意などは、この本会議で行わなければならない法的な効力はありません。

これに比べ委員会は、議会の内部組織として、議員の一部をもって構成する会議のことをいい、議会の運営を協議する議会運営委員会の他に綾瀬市には、3つの常任委員会と基地政策特別委員会があります。これらの委員会は、本会議での審議の予備的審査、調査機関として設置されるものです。



市公式マスコットキャラクター「あやびい」



市の木「やまもみじ」

